

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	えがおがいっぱい		
○保護者評価実施期間	7年 12月 15日		8年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	7年 12月 15日		8年 1月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制整備 利用者の状態に応じて対応をしている	ケース検討会により、スタッフの意識確認・役割分担し、清潔な空間を作るよう努めている	スタッフ同士での意識確認を呼び掛ける
2	業務改善 報告・連絡・相談をし、ケース検討会にて共有。対策・対応に努めている	ケース検討会により、当面の予定など先に知らせるようにしている。その他、前日に連絡事項をスタッフラインで共有	日々のコミュニケーションを大切にしている

3	適切な支援の提供 一人ひとりに合った支援を提案・提供している	ケース検討会にて支援計画を共有し、支援提供、振り返りを行っている	本人、家族への伝え方を考えていく
---	-----------------------------------	----------------------------------	------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関や保護者との連携 利用者にとって何を必要としているか、適した支援ができているかスタッフ同士で日々確認・認識に努めているが、保護者に伝えきれていない	利用者にとっての良い支援を提供していきたいが、関係機関との連携が難しい	もっと発信していき、利用者・家族にとって良い支援を提供できるよう努める
2	保護者への説明 最低限になっている	時間が足りない・保護者も日々の生活に追われている	どなたでも来所できるようにしている、本人の様子を見て課題を一緒に考える
3	非常時等の対応 災害発生に備える準備ができているが周知が弱い	利用者には防災センター、避難訓練等で体験・訓練をしているが保護者への周知が薄い	定期的に書面による配布を検討